世界患者安全の日(9月17日)

世界患者安全の日とは？

「世界患者安全の日（World Patient Safety Day）」とは、「患者安全を促進すべく世界保健機関（以下、WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする事」を目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。患者安全を促進する事への人々の意識、関心を高め、国際的な理解を深めるとともに、各種媒体を用いて普及活動を推進しています。

福岡大学病院では

医療安全を推進しています

福岡大学病院の医療安全の取り組み

患者誤認・転倒転落対策・患者参画

裏面で詳しく紹介します。

World
Patient Safety
Day 17 September

医療安全の取り組み紹介

当院では、患者さんに安心して受診していただくために、病院職員が一丸となって医療安全に取り組んでいます。

患者さんのお名前と生年月日をおしえてください！

当院では患者誤認防止のためフルネーム（姓名）と生年月日を確認しています

さまざまな医療場面において病院スタッフが患者様に**名前と生年月日**をお尋ねいたしますのでご協力宜しくお願いいたします

<p>診察の時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診察開始前に ・処置を開始する前に	<p>検査の時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各検査室受付にて ・レントゲン検査の前に ・採血実施の前に
<p>点滴・注射の時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注射を打つ前に ・点滴を始める前に	<p>手術の時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術室に入室する前に ・手術の説明の際に
<p>書類を渡す時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同意書の控えを渡す前に ・診断書などを渡す前に	<p>配膳の時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配膳の際、食礼と共に

R6.8月 医療安全管理部

*** 外来患者さんおよび御家族の皆様へ ***

外来で転倒される方が増えています

当院では、**外来患者さんの転倒予防**に多職種で取り組んでいます

- ◆転倒の恐れがある患者さんには**青色のファイル**をお渡しします。
- ◆職員は、**青色のファイル**をお持ちの患者さんの移動をお手伝いします。患者さんからも遠慮なくお申し出ください。

ご理解、ご協力の程よろしく願っています

R6.8月 福岡大学病院長

患者誤認対策

「患者さんの安全第一」を考え、治療・検査・処置等のあらゆる場面でお名前、生年月日の確認を行っていますので、ご協力をお願いします。

転倒転落対策

環境や対等の変化、治療や薬の影響によってご自身で思っている以上に転びやすくなります。転倒により頭蓋内出血や骨折をすることもあります。

患者さんも参加できる医療安全の取り組み

患者さん・ご家族の方へ

先生、私の検査結果を教えてください。

エコー検査

CT・MRI検査

血液検査

内視鏡検査

「先生、私の検査結果はどうでしたか？」と、遠慮なくお尋ねください。患者さんやご家族も医療チームの一員です。治療への積極的な参加をお願いします。

遠慮なく、医師・看護師へお尋ねください。